

- 問1 複雑に入り組んだ海岸線を持つリアス海岸では、その地形的特徴を活かしてカキやワカメなどの養殖が盛んに行われています。この地形が養殖業に適している理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2020年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 遠浅の砂浜が広がっており、日光が海底まで届きやすいため | 2. 奥行きのある湾内は外海の影響を受けにくく波が穏やかであるため | 3. 干拓によって作られた平坦な土地が広がり、作業効率が良いため | 4. 火山の噴火によってできた栄養豊富な湖が海とつながっているため |
|--------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|
- 問2 ある都市の気候統計において、6月や9月、10月に降水量のピークがある一方で、12月や1月の降水量が極めて少なく、冬の時期に湿度が低く乾燥するという特徴が見られました。この都市として最も可能性が高い地名はどれですか。 (2018年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. 松本市 | 2. 名古屋市 | 3. 金沢市 | 4. 那覇市 |
|--------|---------|--------|--------|
- 問3 日本列島を地質学的に二分する「フォッサマグナ」について、その視覚的な特徴を文章で説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2023年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 急峻な山々が海岸近くまで迫り、V字型の深い谷が連続して形成されている。 | 2. 広大な台地の上に火山灰が積み重なり、水はけの良い平坦な面が続いている。 | 3. 大規模な地震によって地面が横方向にずれ、一直線に続く長い断層崖が露出している。 | 4. 日本列島の中央付近を分断するような境界線であり、この線を境に山地や山脈の並ぶ方向が大きく異なっている。 |
|--|--|--|--|
- 問4 日本の各都市の気温と降水量の特徴について述べた文のうち、新潟県上越市の気候を示しているものはどれですか。 (2022年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--------------------------------------|--|--|
| 1. 1月の平均気温が氷点下5度を下回り、梅雨がないため年降水量は少なめである。 | 2. 1月の平均気温が0度を上回り、冬の降水量が一年の中で最も多くなる。 | 3. 1月の平均気温が氷点下になり、一年を通して降水量が少なく乾燥している。 | 4. 1月の平均気温が5度以上あり、南東の季節風の影響で夏に降水量が最大になる。 |
|--|--------------------------------------|--|--|
- 問5 日本海側の地域において、冬に降水量（降雪量）が多くなるメカニズムについて述べた次の文章の空欄にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものはどれですか。「冬にシベリア側から吹く冷たく乾いた（X）が、（Y）を渡る際に水蒸気を含み、山々にぶつかることで雪や雨を降らせる。」 (2018年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------|----------------|-----------------|-------------------|
| 1. X：貿易風 Y：太平洋 | 2. X：季節風 Y：日本海 | 3. X：偏西風 Y：東シナ海 | 4. X：季節風 Y：オホーツク海 |
|----------------|----------------|-----------------|-------------------|
- 問6 三重県の志摩半島など、複雑に入り組んだ海岸線を持つ地域において、真珠やカキの養殖業が盛んに行われている理由として、地形的特徴から説明したものとして最も適切なものはどれか。 (2016年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|------------------------------------|---|--|
| 1. 遠浅の砂浜が広がっており、日光が海底まで届きやすいため | 2. 深い入り江の内部は、外海の波の影響を受けにくく穏やかであるため | 3. 山地が海に迫っているため、河川から流れ込む土砂で干潟が形成されやすいため | 4. 海岸線が複雑なことで潮の流れが非常に速くなり、海水が常に浄化されるため |
|--------------------------------|------------------------------------|---|--|
- 問7 日本付近を通過する「台風」が各地の降水量に与える影響について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 台風が通過した後は、シベリア高気圧の勢力が強まるため、全国的に気温が急激に低下する。 | 2. 台風は主に冬に発生し、日本海側の地域に大量の降雪をもたらす原因となる。 | 3. 台風の接近や通過によって、日本の南部や太平洋側の地域では秋口に降水量がピークに達することがある。 | 4. 台風による雨は、初夏の6月から7月にかけて長期間にわたって降り続く「梅雨」の主成分である。 |
|---|--|---|--|
- 問8 川が山地から平地に流れ出る谷口付近において、上流から運ばれてきた砂や礫（小石）が堆積して形成された扇形の地形を扇状地と呼びます。この地形の斜面において、水田よりも果樹園としての利用が一般的である理由は何ですか。 (2026年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|
| 1. 砂や礫が堆積して層を成しているため、水はけが非常に良いから | 2. 周囲が山に囲まれており、稲の生育に必要な日照時間が不足しているから | 3. 標高が非常に高く、平地よりも気温が低いため稲作に適さないから | 4. 地表付近に常に水が湧き出ており、果樹の根が腐りにくいから |
|----------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|
- 問9 小樽（北海道）、松本（長野）、敦賀（福井）、延岡（宮崎）の4都市の気候データを比較したとき、松本市の統計に最もよく当てはまる状況を次のの中から選びなさい。 (2020年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 1月の平均気温が0度を下回り、かつ月ごとの降水量が年間を通じて100mm前後で安定して少ない。 | 2. 1月の降水量が200mmを超え、冬の時期に年間で最も多くの降水（降雪）が記録される。 | 3. 8月の平均気温が25度を超え、年間降水量が2500mmに達するほど雨が多い。 | 4. 年間降水量は1500mm程度であるが、冬は乾燥し、夏から秋にかけて降水量が集中する。 |
|--|---|---|---|
- 問10 日本の諸地域の降水量について述べた以下の説明のうち、瀬戸内の気候の特徴を正しく説明しているものはどれですか。 (2021年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 夏から秋にかけて湿った空気や台風の影響を強く受けるため、年間降水量が非常に多い。 | 2. 山地に囲まれて季節風の影響が弱まるため、年間降水量が1500mmを下回るほど少ない。 | 3. 冬に北西からの季節風の影響を強く受けるため、冬の降水量（降雪量）が非常に多い。 | 4. 梅雨や台風の影響をほとんど受けないため、一年中気温が低く降水量も極めて少ない。 |
|---|---|--|--|
- 問11 地形図において、河川が流れる方向（流向）を正確に判断するための方法として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 市役所や駅などの主要な建物は必ず河川の上流側に建てられるという規則を利用する | 2. 等高線の間隔が最も狭くなっている場所を探し、そこから間隔が広い方向へ流れていると判断する | 3. 地図の上部は北を示しているため、河川は常に地図の上から下に向かって流れていると判断する | 4. 等高線が河川を横切る際、標高の高い方（上流側）へ向かって凸状に曲がっている性質を利用する |
|---|---|--|---|
- 問12 無電柱化の整備に関する現状と課題を説明した記述として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 地上に電柱を設置する方法に比べて工事が容易で費用も安く抑えられるため、全国の地方自治体で急速に導入が進んでいる。 | 2. 電線を地中に埋めることで地震発生時の断線リスクは完全なくなるため、復旧作業は地上よりも迅速に行うことができる。 | 3. 整備後は空を遮るものがなくなり景観が向上するが、設置費用は架空線に比べて10倍程度高く、災害時の復旧に時間がかかる課題がある。 | 4. 主に都市部での再開発において、日照権を確保するために電線を地下に集約する手法として普及している。 |
|---|--|--|---|
- 問13 火山噴火時の降灰範囲や土砂崩れの危険箇所、避難所などを地図上に示し、自然災害による被害を予測して小さくすることを目的として作成された地図を何というか。 (2018年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|----------|--------|------------|
| 1. 地形図 | 2. 土地利用図 | 3. 路線図 | 4. ハザードマップ |
|--------|----------|--------|------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 奥行きのある湾内は外海の影響を受けにくく波が穏やかであるため	リアス海岸は、突き出た岬によって外海からの強い波が遮られるため、湾の中が非常に穏やかな状態に保たれます。このため、養殖いかだなどの設備を設置・管理しやすく、三陸海岸ではカキやホタテ、志摩半島では真珠などの養殖が発展しました。
問2	答え 2 名古屋市	名古屋市は太平洋側の気候の代表例です。夏から秋にかけては季節風や台風の影響で降水量が非常に多いですが、冬は北西の季節風が山脈に遮られるため、雨や雪が少なく乾燥した晴天が続きます。選択肢にある金沢市は日本海側の気候で冬の降水量（降雪）が多く、松本市は中央高地の気候で一年を通して降水量が少なめです。また那覇市は南西諸島の気候に属し、冬でも比較的気温が高く、一年を通じて降水量が多い特徴があります。
問3	答え 4 日本列島の中央付近を分断するような境界線であり、この線を境に山地や山脈の並ぶ方向が大きく異なっている。	フォッサマグナは単なる1本の線ではなく、古い地層の上に新しい地層が厚く堆積した巨大な溝のようなエリアを指します。日本列島が弓状に折れ曲がっている中心部に位置しており、この地帯を境目として東側と西側では山脈が連なる向きがはっきりと分かれていることが、地形図などからも読み取れます。
問4	答え 2 1月の平均気温が0度を上回り、冬の降水量が一年の中で最も多くなる。	新潟県上越市を含む北陸地方は、冬に北西の季節風の影響を強く受け、世界有数の豪雪地帯となるため、冬の降水量（降雪量）が非常に多くなるのが最大の特徴です。また、北海道の内陸部（旭川市など）と比較すると緯度が低く海沿いであるため、1月の平均気温は0度以上と高くなります。「氷点下5度を下回る」という記述は旭川市などの北海道内陸部の特徴、「夏に降水量が最大」は太平洋側の気候の特徴です。
問5	答え 2 X：季節風 Y：日本海	日本の気候は、季節によって吹く方向が変わる「季節風」の影響を強く受けます。冬は北西のシベリア側から、夏は南東の太平洋側から吹くのが特徴です。特に冬の季節風は「日本海」の上空を通過する際に水分を吸収するため、日本海側の地域に世界的な豪雪地帯を形成する要因となります。偏西風は日本の上空を一年中西から東へ吹いている風であり、季節風とは区別されます。
問6	答え 2 深い入り江の内部は、外海の波の影響を受けにくく穏やかであるため	リアス海岸はその複雑な形状から、外海の荒波が入り江の奥まで届きにくいという特徴があります。この波の静かな水域（穏やかな海面）を利用して、真珠、カキ、ワカメなどの養殖いかだを設置するのに非常に適した環境となっています。
問7	答え 3 台風の接近や通過によって、日本の南部や太平洋側の地域では秋口に降水量がピークに達することがある。	台風は熱帯低気圧が発達したもので、強風とともに激しい雨を伴います。特に沖縄や九州南部、四国などの太平洋側では、台風の通り道になりやすい8月から9月にかけて降水量が多くなるという特徴があります。6月から7月の降水は主に梅雨前線によるものであり、冬の降雪はシベリア高気圧から吹き出す季節風が原因であるため、台風の性質とは異なります。
問8	答え 1 砂や礫が堆積して層を成しているため、水はけが非常に良いから	扇状地は、川の勢いが弱まる谷口に大きな粒の砂や小石が積み重なってできています。このような地質は雨水が地下に浸透しやすく、非常に水はけが良いという特徴があります。水もちが悪い（水が溜まりにくい）ため、水を大量に必要とする水田には不向きですが、ブドウやモモなど乾燥した環境や排水の良さを好む果樹の栽培には非常に適しています。
問9	答え 1 1月の平均気温が0度を下回り、かつ月ごとの降水量が年間を通じて100mm前後で安定して少ない。	松本市が位置する中央高地は、日本海側の敦賀や太平洋側の延岡と比べて、年間を通じて降水量が極めて少ないという特徴があります。また、標高が高く内陸にあるため、冬の寒さは厳しく、1月の平均気温が氷点下になることも珍しくありません。日本海側の敦賀では冬の降水量が多くなり、太平洋側の延岡では夏から秋の降水量が多くなるため、消去法でも判別が可能です。
問10	答え 2 山地に囲まれて季節風の影響が弱まるため、年間降水量が1500mmを下回るほど少ない。	瀬戸内沿岸の都市である広島などの統計では、日本海側の鳥取（冬に降水量が多い）や太平洋側の高知（夏から秋に降水量が非常に多い）と比較して、年間を通じてグラフが低く、総降水量が少ないことがわかります。これは季節風が周辺の山々を越える際に水分を失い、乾燥した空気が流れ込むためです。
問11	答え 4 等高線が河川を横切る際、標高の高い方（上流側）へ向かって凸状に曲がっている性質を利用する	地形図において、河川が流れる「谷」の地形では、等高線は標高の高い方向（上流側）に突き出したような形になります。これを「上流側に凸（とつ）」と表現します。水は高いところから低いところへ流れるという原則に基づき、等高線が示す標高の変化や、その湾曲する方向を確認することで、正確な流向を判定できます。一方、建物の位置や地図の上下だけで流向を判断することはできません。
問12	答え 3 整備後は空を遮るものがなくなり景観が向上するが、設置費用は架空線に比べて10倍程度高く、災害時の復旧に時間がかかる課題がある。	無電柱化には景観向上や防災上の利点がある一方で、コスト面と保守面での課題があります。統計資料などによると、1キロメートルあたりの整備費用が従来の架空線方式の約10倍かかることや、地下に埋設されているためトラブル発生箇所の特定や工事に時間がかかることが指摘されています。
問13	答え 4 ハザードマップ	自然災害による被害を軽減（減災）するために、被災想定区域や避難場所、避難経路などを予測して表示した地図のことです。「防災マップ」とも呼ばれます。地形図は地形や土地の様子を表したものの、路線図は交通機関の経路を表したものであり、目的が異なります。